

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより第15号
(令和5年9月)
文責 西澤 庄藏



職場体験学習にご協力いただいた事業所の皆様、誠にありがとうございました。

9/13(水)～9/15(金)の3日間、田平中学校区を中心に市内事業所にて、2年生を対象に総合的な学習の時間を活用して職場体験学習を実施しました。この取組は、社会体験活動を通じて共生力や自立心、感謝の心を育むとともに、将来の生き方を模索して進路意識を高めることも目的として行いました。多くの事業所にご支援・ご協力いただき、実現に至りました。

ほんの一部の事業所しか巡回できませんでしたが、総じて生徒の生き生きとした姿が見えました。商店では私も一般客として買い物をして生徒の勤労に励む姿を観察しました。(さすがにレジ打ちはしなかったものの)傍らでお勧め商品を声高々にPRする者、黙々と作業に没頭している者など、任された仕事に真剣に向き合う姿勢を感じ取りました。

事後も、礼状づくり等、さらに学びは続きます。このように事前・本番・事後の学びを通じて、郷土平戸・田平の良さを再発見してくれば、この取組は大いに意義があったものと思います。



ガソリンスタンド



スーパーマーケット



職人の仕事を間近に感じ取る貴重な機会を得た生徒もいました。

事業所によっては、生徒の向学のため、特別なプログラムを組んで、仕事の一端を体験させていただいたところもあり、恐縮しきりでした。

ふるさと「田平」を意識した校外学習(企業訪問学習)が行われました。

先週は1年生も校外学習がありました。9/14(木)総合的な学習の時間を活用して田平中学校区の企業訪問が行われました。市の助成事業に応じて田平地区の企業【赤木コーセイ(株)、日本耐蝕(株)、KTX(株)長崎平戸ラボラトリーズ】を見学する機会を得ました。企業概要の説明を通じて仕事のやりがいや誇りなど、働く人々の熱意に触れ、この先の進路選択の一助とすることを目的に実施されました。

当日は午前中に2社、午後1社、3班構成・ローテーション方式で行われました。大雨で安全面が危惧されましたが、何事もなかったかのように貸し切りバス3台でのスムーズな移動で、これこそ市の助成支援があってできる業で、感謝しつつの見学でした。私も、午後のみでしたが、企業訪問学習に飛び入り参加しました。克明にメモを取るなど、企業の方々の熱弁に負けず劣らず、生徒の向学心に燃える態度にも感心するほどでした。

この日は学校に戻ってもポスターセッション用のまとめや礼状づくりを行っていました。生徒一人一人がキャリアデザインを設計するきっかけとなってくれればと思いつつ、しばし、まとめ作業に見入りました。



広大な市の工業団地に佇むKTX(株)長崎平戸ラボラトリーズの訪問風景から

